

浜岡原子力発電所 3号機 原子炉建屋 2階における水の漏えいについて

2021年9月8日

発生号機	3号機(定期検査中) 原子炉建屋 2階(放射線管理区域内)
発生年月日	2021年9月7日
状況	<p>2021年9月7日17時15分頃、定期検査中の浜岡原子力発電所3号機原子炉建屋2階(放射線管理区域内)において、放射性物質を含んだ水が約4リットル漏えいしました。</p> <p>当日、原子炉ウエル(注1)の除染(注2)作業に使用した洗浄水を液体廃棄物処理系に排水するにあたり、排水系配管から分岐した排水枡からの溢水を防止するため、燃料プール冷却材浄化系熱交換器(A)室に設置されている排水枡に閉止栓を取り付けていました。</p> <p>除染作業終了に伴い、当該排水枡の閉止栓を取外したところ、分岐した配管に溜まった水が排水枡から漏えいしました。</p> <p>また、閉止栓の取外し作業を行った当社社員が漏えい水に被水したため、身体の表面汚染密度を測定し、汚染がないことを確認しています。</p> <p>なお、配管に溜まった水が抜けたことにより漏えいは止まっております。</p> <p>今後、水の漏えいに至った原因を調査し、適切に対応してまいります。</p>
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。

注1 原子炉ウエルとは、原子炉上部にある空間で、燃料交換時に使用済燃料プール水面と同一レベルに水を張り、原子炉圧力容器と使用済燃料プール間で燃料などの水中移送のために使用します。

注2 除染とは、作業員の被ばく低減および汚染拡大防止のため、機器や構造物に付着した放射性物質を取り除くことをいいます。

